

記入例

事例の概要(課題シート)

居宅介護支援事業所、認知症対応型共同生活介護、介護老人福祉施設など

受講番号 氏 名			種別	
事例類型 (番号に○) 複数可	① 生活の継続を支える 2. 脳血管疾患のある方 3. 認知症のある方 ④ 大腿骨頸部骨折のある方 5. 心疾患のある方 6. 誤嚥性肺炎の予防 7. 看取り等における看護サービス 8. 社会資源の活用			
◆指導支援事例のタイトル →どのような事例なのかを表すタイトルをつける				
例)転倒骨折による入院となったが、退院後の生活場所について家族の意見が違い困ったケース など				
◆事例担当ケアマネジャーの背景(基本職種・経験年数・あなたとの関係性や立場等)				

「ケアマネジメント実践テキスト」P216以降の事例編を参考に記入してください。

事例の概要	日常生活自立度 (障害)		日常生活自立度 (認知症)		世帯構成	独居・高齢者世帯・その他
	◆紹介経路・相談経路					
	◆生活歴(職歴)・要介護・支援に至るまでの生活状況等					
主たる疾病	◆主たる疾病・障害等…要介護・要支援認定の要因・背景			◆受診状況・治療の状況		
家族構成・家族の状況など	◆家族構成図…□=男 ○=女, ■●=死亡, □◎=本人			◆家族の状況		
				◆家族の関係性など		
1日の生活状況				◆経済状況・その他特記事項など		

「ケアマネジメント実践テキスト」P216以降の事例編を参考に記入してください。

【研修 課題】

アセスメント項目	項目の主な内容
健康状態	
ADL	
IADL	
認知機能や 判断能力	
コミュニケーションに おける理解と表出 の状況	
生活リズム	
排泄の状況	
清潔の保持に 関する状況	
口腔内の状況	
食事摂取の状況	
社会との関わり	
家族等の状況	
居住環境	(地域の状況・住環境)
その他留意すべき 事項・状況	

【アセスメントのまとめ】指導時に担当者とともに行ったまとめ

担当者に指導をしている際に、行った指導内容等をまとめて記載してください。

【担当者は何に困っていると理解したのか？】

指導をするにあたり、担当者が困っていると思われたこと、何が困っていると理解したのかを記入してください。

【これまでの主な経過】指導内容を簡潔に

指導をした内容を簡潔に、経過に沿ってまとめてください。

【残された課題】

結果として、自身に残された課題をまとめて記入してください。